



【学校教育目標】

心豊かにたくましく生きる子供の育成

<めざす児童像>

敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子
剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子
修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

ふれあい音楽会 IN 安居中



今年も小中合同音楽会が6月18日(月)に安居中学校で行われました。例年のように全校児童が参加し西安居保育園児や高雄苑の利用者の方にもお越しいただき、大いに盛り上がりしました。演奏した6年生は、ちょっぴり緊張しながらも、市の連音に向けた貴重な腕試しにもなりました。

交通安全教室

PTA 補導部、警察

署、交通指導員の方々のご協力をいただき、歩行と自転車の交通安全教室が行われました。最近には家に帰ってから後の事故も多いようです。ご家庭でも、家の周りの交通安全について話し合ってみましょう。



BLS 教室

「保健だより」でもお伝えしましたように5年生が心肺蘇生や人工呼吸を学ぶ「BLS 教育」が行われました。5年生は AED も使うことができましたよ。



水泳教室



水泳指導員の堂下さんに来ていただき、全学年で水泳の指導をしていただきました。コツは、「水から顔を上げるときは『パッ』と言う」「頭を両腕の中に入れてまっすぐの形で浮く」です。



なかよしタイムで縦割りのグループで遊んでいます。6年生のリーダーを中心に楽しく活動しています。学校外でも、違う学年の子供が仲よくいろんな活動ができるといいですね。



教員のプールでの救助訓練の様子



読む座あ 聞く DAY

5月30日に全教員による読み聞かせがありました。子供たちは自分で選んだ場所で聞きます。高学年になっても読み聞かせはいいようです。ご家庭でも是非どうぞ！

7/5、6 保護者懇談会
ありがとうございます

うちの子の学校ってどんなことしてるの？ 親学・教師学

前は2020年度から実施される新学習指導要領について書きましたが、実際に今、学校では、どんなことをしているのでしょうか？「私の子供が通っている安居小学校では、こんなことしてるんやぞ。」と、職場で話せるとかっこいいですね。今回は、本校の児童の特徴や県や市の施策に従って進められている取組の一部をご紹介します。

NIE 研究指定

NIE(Newspaper in Education＝「エヌ・アイ・イー」と読みます)は、学校などで新聞を教材として活用することです。この実践指定校として、昨年度から安居小学校では新聞を使った授業や活動に取り組んでいます。授業参観で新聞を使った授業を公開しています。学校には3カ所に新聞台が置かれ、複数の種類の新聞が読めるようになっています。

アンケートによると、今年の12月に比べ、家でも学校でも新聞を読む児童は増えていて、読む時間も増えているようです。



ドリコン



本校の特徴の1つにドリコンがあげられます。月に1回の漢字と計算のプリントで目標を達成するように挑戦しています。中学校では定期テストの前によくありますね。本校のこの取組は、全国学力学習状況調査の結果（毎年6年生が実施）やSASA（福井県の学力調査、毎年5年生が実施）の結果等から、基礎的・基本的な力をつける必要があると判断したことから始まりました。プリントの点数結果だけでなく、目標をもって、それに向かって練習を積み上げて臨むところが大切なポイントです。

ドリコンは朝の活動の時間を利用しています。＜安居小学校の朝の活動内容＞8：00～8：15

「朝活」は曜日に応じて児童に必要な力が付くように、15分の活動を行います。これによって静かな1日がスタートします。

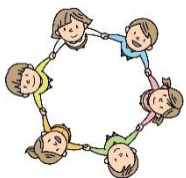
月	火	水	木	金
読書	国語、朝礼 ドリコン	NIE	算数	読書

中学校区教育

中学校区ごとの教育は福井市全体で取り組んでいることです。安居小学校は安居中学校と連携した教育を進めていますが、併設校だったこともあって、共通な行事や取組が多い方です。「ふれあい音楽会」や「合同体育祭」が主な例ですが、学習や生徒指導面でも連携した教育が進められています。これまでの伝統を大切にしながらも、安居中学校の新たな教育に沿った小学校教育の推進をすすめていく必要があります。



SSE（ソーシャルスキル教育）



今年度、県の「突破力育成！学校サポートプログラム事業」の支援を受けて、児童の学級への適応感を高め、いじめや不登校の予防、学力の向上を図る取組が進められています。県の総合教育研究所教育相談センターから指導の先生を月1回お招きして、3クラスずつ「ソーシャルスキル教育」の授業をしています。クイズやゲーム、簡単な活動を通して、社会性を育ていじめ予防を行うのが目的です。

様々な支援の教職員

「ていねいな教育」の実現のため、安居小学校には担任以外に様々な教員、支援員が入っています。「TT少人数教員の加配置」「低学年生活支援員」「いきいきサポーター」「図書館支援員」「通級指導教員」「指導力向上アドバイザー」「スクールカウンセラー」「栄養教諭」「理科支援員」「ALT」などなど。これからも、多くの目で一人一人を見つめていくよう努力していきます。



※これらの取組について実際にご覧になりたい方は、学校 教頭まで御連絡ください。（☎37-1004）